

『臥龍梅』 歳便り

平成三十年長月



拝啓、台風が次から次へと到来して各地に甚大な被害をもたらしておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。8月26日(日)、恒例の**臥龍梅を愉しむ会**を開催いたしました。場所はこのところお馴染みとなっている江東区清澄庭園大正記念館。この会も今年で9回目、東日本大震災の年に一度お休みしましたので足かけ早や10年になります。35℃を越すという記録破りの猛暑の中、熱心な愛好家の皆さんが早くから詰めかけて下さり、11時40分受付開始のところ、予定を繰り上げて11時30分から入場していただきました。6月に入社した長男の孝昌(専務)が司会を担当し、今年もわざわざ静岡から上京してくださった応援団の望月さんの発声で開壇十里香の純米大吟醸を乾杯して会は12時にスタートしました。まずは**テーブル対抗ききあて会**。各テーブルに並んだ純米大吟醸雄町袋吊り、短稈渡船渡船袋吊り、山田錦45、純米吟醸誉富士、五百万石の5種類のお酒とめくらのお酒をききあてするものです。正解はテーブルごとに違います。酒米の違いによるお酒の味と香りの違いを味わっていただくという企画です。今年は難しい取り合わせだったせいか正解は24テーブル中8テーブルで、正解テーブルには純米吟醸スパークリング生酒が届けられました。その後は恒例の**大抽選会**。臥龍梅の梅酒、臥龍梅特製Tシャツ、特製ポロシャツ、臥龍梅純米大吟醸山田錦45袋吊り、開壇十里香袋吊りと賞品のランクが上がってゆくにつれて会場内もヒートアップしてゆきます。その後、これも恒例の**逆転じゃんけん大会**に移ると会場内は更に盛り上がり、最後に私が脱いだ法被を優勝者に羽織って頂いたところで会場内の熱気はピークとなりました。誠に楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうもので14時の中締めのご挨拶となり、来年もこの会で再会することを皆様とお約束して閉会いたしました。どなた様も十二分に楽しんでいただいたご様子でその笑顔を見ただけでも開催した甲斐がありました。その翌々日、8月28日の新聞でわが清水が世界に誇る**アニメちびまるこちゃん**の作者、**さくらももこさん**のご逝去が報じられました。生前は臥龍梅をこよなく愛して下さり、開壇十里香の袋吊りの1.8L壺を10本単位でご注文くださる程でした。53歳とあまりに早いお別れでした。謹んでさくら様のご冥福をお祈り申し上げます。



さて今月は**純米吟醸秋上り**、**純米吟醸吟風**に加え、この時期まで取り置きしてあった**純米大吟醸五百万石袋吊りの生酒**をご案内いたします。数量限定商品ですのでお早めにご注文ください。

気候の変わり目のこと、おからだには十分お気をつけられますよう。

平成30年9月吉日

敬具

鈴木 克昌